

<ディスカッションシート>
浦和駅周辺地区の魅力・価値
と課題

- 『住みたい街ランキング』で3年連続10位以内にランクイン！住みたいまちとしての認知度が急上昇中！！
- “〇〇だから浦和が選ばれている” “〇〇が浦和の良いところ” など「浦和の魅力・価値」を際立たせていくことが課題

- 浦和駅周辺地区の人口は、20年前に比べて1.4倍となっており、さいたま市全体を上回る増加率で推移してきた。特に、子ども・ファミリー層の増加率が高いことが特徴となっている。『住みたい街ランキング』で2018年より3年連続で10位以内にランクインするなど、住みたい街としての認知度が急上昇している地域である。

利便性の高さと
落ち着きのバランス

日常生活（交通環境や買い物環境）

- ☆東京方面⇄や羽田空港⇄など**広域的な移動の利便性が高く**、バスやシェアの充実など**地域内の移動も確保**されている
- ☆駅前には商店・商店街が充実しており、**買い物の満足度も比較的高い**
- ▲狭隘な道路、繁華街と通学路のバッティングなど**歩行者が安全・快適に移動できる環境の確保**が求められている

緑

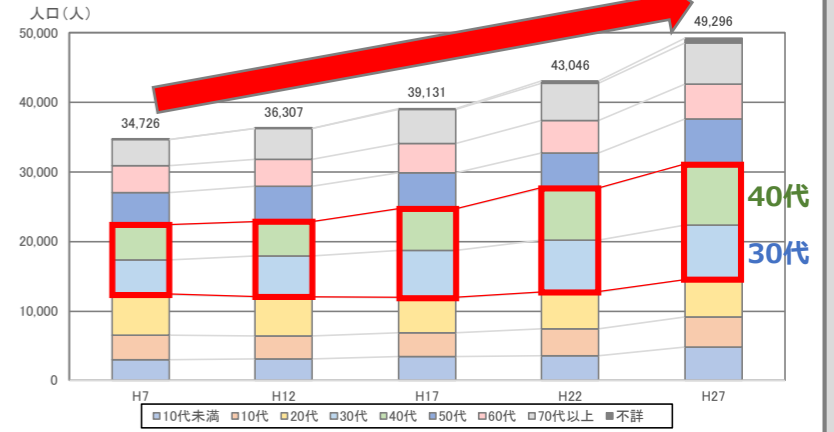
- ☆駅西側は別所沼公園や調公園など**安らぎを感じる空間が点在**している
- ▲浦和駅付近は特に緑被率が低く、**身近な緑が不足**している

防災

- ☆居住者からは**災害に強いまちとして高く評価**されている
- ▲岸町周辺や本太周辺など**延焼被害のリスクが高い地域への対応**が求められている

教育意識の高い
子育て世代に人気

- ☆居住地として選ばれる大きな理由の1つは**文教都市が故の『教育環境のよさ』**
- ☆仲町、高砂、前地を中心に、**教育への関心が高い30～40代の共働き夫婦の転入先**として選ばれている
- ☆市街地再開発事業により、浦和駅西口周辺では**今後もファミリー層が増加を続ける可能性**が高い
- ▲働く両親にとっての魅力をより高めるため、保育施設や放課後児童クラブなど**働く共働き世帯を支える機能の充実や様々な働き方が可能な空間の増加**が求められている



- 一方、「浦和らしさ」と聞いて思い浮かぶものは何か？住みたいまちとして選ばれている理由や様々な人から高く評価されている場所・空間など「まちが持っている魅力・価値」をさらに際立たせていくことが今後の課題となっている。

“こだわり”のある
人・場所・空間が点在

- ☆**中山道、裏門通り、市役所通り**を中心に、江戸・明治時代から続く老舗、古民家をリノベーションしたカフェ、アートに興味のある人やスポーツファンが集う場所など**個性的な空間が点在**している
- ☆大きな集客力を誇る**祭り**、市役所前**広場や道路空間を活用したイベント**が**定期的**に開催されている
- ▲比較的近まった空地や公共施設等の移転後の跡地など**大規模用地**については、今後、**活用の可能性を検討**していく必要がある



中山道



古民家リノベーションカフェアート

出典：さいたま市資料



裏門通り



福を求める人で賑わう祭り

引用：さいたま観光国際協会HP



広場や道路空間を活用したイベント

出典：さいたま市資料



市役所通り

